

館林市パブリックコメント募集結果報告書

募集案件		館林市公共施設等全体個別施設計画 第2期計画（案）
募集期間		令和8年2月2日 ～ 令和8年2月27日
募集結果	提出者数	3人
	意見数	21件
	提出方法内訳	郵送 0件・FAX 0件・メール 2件・直接 19件
市の対応状況		①反映させた意見数： 1件 ②反映させられなかった意見数： 0件
意見等の概要と市の考え方		
整理番号	意見等の概要	市の考え方
1	「城沼市民プール」の廃止について、明和町では、学校ごとにプールを設置することをやめ、町営プールを使用している。施設効率化のため検討してほしい。	「城沼市民プール」につきましては、大規模改修は行わないものの、当面は使用する予定でございます。学校プールの在り方も含め、今後の取組の参考とさせていただきます。
2	新たな道路建設がされている一方で、既存の道路では雑草や樹木の管理がされていない。施設に限らず、新しいものはなるべく購入せず、今あるものを支障なく維持してもらいたい。	引き続き、「新しく造ること」から「賢く使うこと」へ重点を置くという認識のもと、公共施設の適正配置に取り組みます。
3	計画の方向性（総論）は認められるが、実行計画が予算の裏付けと一体でなければ成立しない。	実行計画は予算を担保するものではありませんが、施設状態の把握により対策内容や時期を定め、施設の適切な整備・維持管理に努めてまいります。
4	「館林駅前公衆便所」及び「館林駅西口駅前広場公衆便所」について、駅構内	今後の取組の参考とさせていただきます。

	<p>トイレと駅前広場のトイレを一体化して設置することで、配管等の無駄を省くことができ、駅の内外の利用者・来訪者にもわかりやすい。駅や駅前広場を改修する際には、駅内外の共用一体化への変更を要望する。</p>	
5	<p>人口7万人規模の館林市でのPFI導入は、採算の確保が困難。引き受ける法人があるかどうか検討が必要。</p>	<p>行財政運営の安定化のため、対象施設の規模に応じて検討してまいります。</p>
6	<p>鶴生田川沿いの旧湿地・埋立地は、液体化リスクが高い。大震災時の液化現象に備え、行政施設を率先して台地部分へ移設することを具体的目標として明記すべき。</p>	<p>今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
7	<p>再編の手法について、政令指定都市であれば実現可能だが、人口10万人未満の田舎都市にハコモノ（例えばコミュニティセンター）整備等の統廃合手法は困難。</p>	<p>施設の集約化・複合化における国庫補助金や交付税措置のある市債の活用など、財源確保も含めて検討してまいります。</p>
8	<p>各公民館の1㎡当たり利用者数に関して、管轄区域内の人口に対する利用率で評価すべきである。</p>	<p>全ての施設を共通の条件で評価するための評価項目としておりますが、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
9	<p>「城沼弓道場」の「安土（あづち）」という専門用語を一般市民に分かる言葉に変えてもらいたい。</p>	<p>ご指摘の語句に注釈を追記いたします。</p>
10	<p>「多々良沼野鳥観察棟」について、多々良沼南岸の保安林内の棟と機能統合し、さらに茂林寺沼の展望が可能な場所への移転を提案する。</p>	<p>今後の取組の参考とさせていただきます。</p>

1 1	市営住宅の統廃合を行う場合は、現居住者の転居に不便が生じない場所を先行して再編を進めてもらいたい。	現居住者に不利益が生じないように配慮しつつ、再編を進めてまいります。
1 2	施設統廃合の検討については、路線バスのダイヤ・ルートと連携して、交通弱者（年少者・マイカー非保有者）への配慮を求める。	今後の取組の参考とさせていただきます。
1 3	各施設の所在地（番地）の記載を追加してほしい。	令和8年度に予定されている上位計画「館林市公共施設等総合管理計画」の改訂において、所在地を記載いたします。
1 4	A3サイズの市全域図に施設を系統別・色分けでプロットした地図を作成してほしい。	上位計画である「館林市公共施設等総合管理計画」において、主な施設を分類別に整理した施設位置図を掲載しております。令和8年度の同計画改訂の際には、大きく見やすい施設位置図の作成に努めます。
1 5	各施設の費用対効果を評価した上で、偏差値一辺倒でない方向性の意思決定も必要ではないか。	「館林市公共施設等総合管理計画」に基づく取組として、「公共施設等マネジメント推進庁内委員会」により個別施設ごとの総合評価を実施しており、多角的な評価により、方向性の見直しについて検討・意思決定を図っております。
1 6	娯楽性が高く市外からの流入利用が多い施設は、民間委託して市は貸与料を得る方法を探るべき。また、館林市の独自性を持つ歴史・文化継承に関わる事業は市が主体的に取り組むべき。	今後の取組の参考とさせていただきます。
1 7	施設管理者は日常的に視野が狭くなりがちなため、利用者の視点（客観的視	利用者からのご意見も参考にしつつ、施設再編を進めてまいります。

	点)を活用すべき。	
18	あらゆる都市施設の問題を市民が通報し、受付まで瞬時にできるDXシステムの構築を提案(AIによる自動処理も有効)。	市公式LINEアカウントにより、道路など一部施設の通報を受け付けておりますが、引き続きAIを活用した更なる利便性向上について研究してまいります。
19	アナログ環境とデジタル環境の利用者の住み分け・交通整理が必要。市立図書館にデジタルデバイス専用の学習席スペースの確保を要望する。	今後の取組の参考とさせていただきます。
20	「大手町書庫」は行政文書の保管施設として必要不可欠。ただし、水没の危険性を考慮し、未来の古文書は高台に保管すべき。	今後の取組の参考とさせていただきます。
21	施設を除却・売却する場合は、広報で財政負担の説明をしつつ、PFIや民間クラウドファンディングへ誘導するなど、財源の担保がなければ保存できないことを市民に告知することが必要。	市民への丁寧な説明に配慮し、公共施設の再編を進めてまいります。

素案修正概要

変更前	変更後	変更理由
—	「城沼弓道場」の「施設状態等」における文章中の「安土」という語句に注釈を追加	多くのかたによりわかりやすい計画とするため

問い合わせ：財政課

電話番号 0276-47-5106

FAX番号 0276-72-3297

E-mail zaisei@city.tatebayashi.gunma.jp